

平成 30 年度 事務事業評価(平成29年度実施事業事後評価)シート / 平成 31 年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報 <small>☞ 位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1～2個記入してください。</small>																					
事務事業名	管理運営経費(幼稚園費)			補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (平成 年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分		一般会計			款	10	項	4	目	1	事業	2
担当部	教育委員会		担当課	学校教育課		担当係	総務		係	作成者	倉持 勝利	内線(電話番号)	8211	シート作成日	H30.11.9		部長決裁日	H30.11.15			
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称 : 常総市教育大綱)				根拠法令及び市条例等 <input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称 :) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称 :) <input type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称 :)																

2 事務事業の目的 <small>☞ 当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。</small>	
現状課題	幼稚園教育の振興とその運営の健全化並びに、園児の健康保持及び推進を図る。
誰・何を対象に	幼稚園5園、園児238人
どのような方法・手順で	幼稚園医、歯科医、薬剤師等の配置により、園児の健康管理を行うなど、園児の健全育成に資する。
望ましい状態	園内環境を良好に保ち、園児が安全安心な環境で教育を受けることができる。

3 事務事業の主たる成果指標 <small>☞ 数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。</small>													
指標名	単位	目標値	目標年次	平成	年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	当該事業は、市内の幼稚園に通う園児が、安全かつ安心して快適に過ごせる環境や生き生き学べる管理運営することを最終的な目標としている。よって、全体事業の中の一部の個別事業のみを成果として捉えることは困難であるため、成果指標は設定しない。						

4 事務事業の実績 ㊦ <small>☞ 当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。</small>																														
年度	平成27年度					平成28年度					平成29年度																			
	業務名					業務名					業務名																			
事務事業を構成する主な業務	①	幼稚園医、幼稚園歯科医、幼稚園薬剤師業務				4回以上	①	幼稚園医、幼稚園歯科医、幼稚園薬剤師業務				4回以上	①	幼稚園医、幼稚園歯科医、幼稚園薬剤師業務				4回以上												
	②	幼稚園臨時職員賃金業務				1年	②	幼稚園臨時職員賃金業務				1年	②	幼稚園臨時職員賃金業務				1年												
	③	幼稚園バス及び公用車の管理業務				随時	③	幼稚園バス及び公用車の管理業務				随時	③	幼稚園バス及び公用車の管理業務				随時												
	④	幼稚園運営管理業務				随時	④	幼稚園運営管理業務				随時	④	幼稚園運営管理業務				随時												
	⑤	健康診査委託業務				随時	⑤	健康診査委託業務				随時	⑤	健康診査委託業務				随時												
	⑥						⑥						⑥																	
	⑦						⑦						⑦																	
	⑧						⑧						⑧																	
	⑨						⑨						⑨																	
	⑩						⑩						⑩																	
	⑪						⑪						⑪																	
	⑫						⑫						⑫																	
目標値に対する実績値						目標値に対する実績値						目標値に対する実績値																		
決算額	計	25,362,979	円	内訳	特定財源	0	円	一般財源	25,362,979	円	計	31,456,885	円	内訳	特定財源	0	円	一般財源	31,456,885	円	計	26,344,164	円	内訳	特定財源	0	円	一般財源	26,344,164	円
	(住民一人あたりの行政コスト)					410	円	(住民一人あたりの行政コスト)					517	円	(住民一人あたりの行政コスト)					436	円									

5 担当者評価 ㊧ <small>☞ 実施したことによる成果や問題点を記入してください。</small>	
成果	目標は設定していない 成果内容 現場の先生方との情報の共有により、園内環境を良好な状態に保つことができた。
問題点	幼稚園教諭不足として、担任教諭が不足し、臨時職員が担任をしている現状である。

6 担当部長及び担当課長評価 ㊨ <small>☞ 担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。</small>	
事務事業の方向性	
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
評価理由	幼稚園の運営上必要不可欠な経費である。また、教育環境の現状をつかみ、園児の健康管理を行い良好な環境状態での幼稚園生活を送るために必要と考える。

7 実施計画 ㊩ <small>☞ 今後3年間の事業内容について、どのようなことを実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。</small>																										
年度	平成30年度					平成31年度					平成32年度															
事業内容	【報酬】 (幼稚園医報酬) 7人 (幼稚園歯科医報酬) 5人 (幼稚園薬剤師報酬) 5人 【臨時職員賃金】 (用務員) 5人 (通園バス運転手) 6人 (通園バススポット) 1人 【需用費】 消耗品、光熱水費、修繕料 【役務費】 電話料、ピアノ調律手数料、クリーニング代 【委託料】 健康診査委託料、園児バス運転委託料 【使用料及び賃借料】 複合機借上料					【報酬】 (幼稚園医報酬) 7人 (幼稚園歯科医報酬) 5人 (幼稚園薬剤師報酬) 5人 【臨時職員賃金】 (用務員) 5人 (通園バス運転手) 6人 (通園バススポット) 1人 【需用費】 消耗品、光熱水費、修繕料 【役務費】 電話料、ピアノ調律手数料、クリーニング代 【委託料】 健康診査委託料、園児バス運転委託料 【使用料及び賃借料】 複合機借上料					【報酬】 (幼稚園医報酬) 7人 (幼稚園歯科医報酬) 5人 (幼稚園薬剤師報酬) 5人 【臨時職員賃金】 (用務員) 5人 (通園バス運転手) 6人 (通園バススポット) 1人 【需用費】 消耗品、光熱水費、修繕料 【役務費】 電話料、ピアノ調律手数料、クリーニング代 【委託料】 健康診査委託料、園児バス運転委託料 【使用料及び賃借料】 複合機借上料															
	予算額	歳出	計	29,756	千円	特定財源	2,952	千円	一般財源	29,756	千円	計	29,756	千円	特定財源	2,952	千円	一般財源	29,756	千円	歳入	計	32,708	千円	一般財源	32,708

8 財務アドバイザーの見解	
『常総市財政健全化計画』では、平成29～31年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は平成31年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については費用対効果が最も高いと判断された平成27年度の一般財源決算額の金額以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。	

9 行政改革懇談会(市民)の意見	
担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。報酬や給与、委託料に占める割合が高く、本来の教育に関する費用が圧迫されているのであれば、検討されたい。	

10 最終評価(行政改革推進本部) ㊪	
事務事業の方向性	
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
評価理由	この事業は、ほぼ経常経費であり、幼稚園運営に必要不可欠な経費である。豊かな感性と表現力を養う幼稚園教育を目指し、効率的な予算運営に努めていただきたい。

11 事務事業の改善理由 ㊫ <small>☞ 実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。</small>	
事業内容	経費を精査し、園児の健やかな成長に資する良好な環境の整備に努める。